

2021年 安全報告書



天竜浜名湖鉄道株式会社

I. ごあいさつ

日頃から、天竜浜名湖線をご利用いただくとともに、弊社の運営にご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

弊社は2011年8月の遠州天竜舟下り転覆事故を教訓として、「安全・安定した列車運行の継続」を経営方針の最上位に掲げ、安全管理体制や安全教育訓練の再構築、設備投資計画の着実な推進など、社員一同が全力でお客様の信頼確保に努めるとともに、日頃の鉄道運行の安全対策を行ってまいりました。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急事態宣言の発令などにより、通勤・通学から観光に至るまで、ご利用されるお客様が大幅に減少いたしました。しかし、公共交通機関の使命を果たすため、事故や災害のみならず衛生環境についても消毒液の設置や車両の抗菌対策など可能な限り感染予防の措置を講じながら、安定輸送の維持に努めてまいりました。

今後も、引き続き鉄道事業者の最大の責務である、安全で安定した列車運行の確保・継続に努めるとともに、鉄道施設・設備の更新、保守管理及び社員のスキルアップ並びに安全意識の向上・徹底を進めてまいります。

さて、この報告書は、鉄道事業法第19条の4に基づき、2020年度の弊社における輸送の安全にかかわる情報を皆様に公表させていただくものです。安全輸送を維持するために、そして、地域の皆様に愛され、親しまれる存在になるために、皆様の率直なご意見やご感想をいただければ幸いです。



天竜浜名湖鉄道株式会社
代表取締役社長 **松井 宜正**

Ⅱ．安全確保のための基本方針と重点施策

1. 弊社では、これまでご利用されるお客様方が、使いやすく、交通弱者にやさしく、安心してご利用いただけるよう、「安全」「正確」「共存」を社是として定め、会社運営にあたってまいりました。

運転の安全に関する規範として、綱領を次のとおり定めております。

- 一．安全の確保は、輸送の生命である。
- 二．規程の遵守は、安全の基礎である。
- 三．執務の厳正は、安全の要件である。

2. 2020年度は、新型コロナウイルスの感染症拡大によって大きな影響を受けましたが、経営計画で目標としている鉄道事業収入の確保に努めるとともに、感染防止対策を図りながら公共交通機関として、安全・安定した列車運行を行ってまいりました。

〔安全重点施策〕

安全・安定した列車運行の確保・継続

- (1) 計画的な設備投資の実施による安全性の確保
- (2) 計画的な教育訓練の実施
- (3) 新型コロナウイルスの感染防止

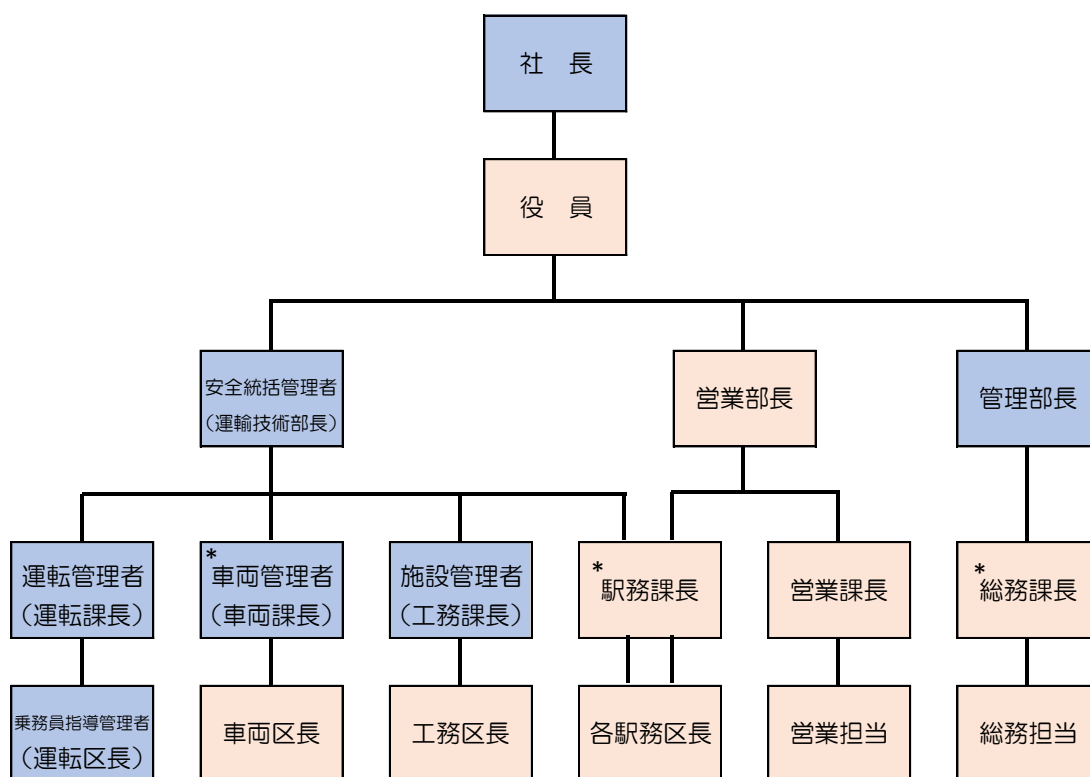
3. 2018年度から安全管理に対する具体的な数値目標を、弊社社員のみにならず工事等関連業者を含む全鉄道係員に広げ、「300万km有責運転事故ゼロ」と定め事業を進めてまいりました。この目標は、2020年9月に達成し、その後も延長目標として「2020年度有責運転事故ゼロ」を掲げ2021年3月末に達成することができました。

* 鉄道係員の責任で発生した列車脱線や踏切障害等の事故

Ⅲ. 弊社の安全管理体制

弊社の安全管理規程に従い、社長をトップとする下表の安全管理体制を設け運用しております。

役職	役割
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を担う。
安全統括管理者（運輸技術部長）	輸送の安全の確保に関する業務を統括管理する。
管理部長	輸送の安全確保に必要な投資計画、人員計画等に関する業務を統括する。
運転管理者（運転課長）	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
施設管理者（工務課長）	安全統括管理者の指揮の下、軌道施設に関する事項を統括する。
車両管理者（車両課長）	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者（運転区長）	運転管理者を補佐し、乗務員の資質について維持管理する。



* 上席者が兼務

IV. 輸送の安全確保への取組

1. 安全対策委員会

社長を委員長とする各管理者と、現場長による安全対策委員会を開催し、輸送障害の原因分析や教育訓練をはじめとする安全施策の協議を行っております。2020年度は、近年全国的に広がりを見せる豪雨水害に対応すべく車両基地浸水被害対策計画を策定いたしました。



安全対策委員会

2. 大規模災害復旧訓練

毎年、事故や災害に備えて、全社合同の防災訓練を実施しておりますが、2020年度は新型コロナウイルス感染症予防の対策として、部署毎に分散しマスクの着用など感染防止対策をとりながら実施いたしました。訓練では旅客の避難誘導、負傷者の救護、火災の消火活動、情報収集などを実施するとともに、各係員の役割分担等について確認いたしました。



負傷者の救護訓練

3. 踏切事故防止のための啓発活動

春の全国交通安全運動期間中は、街頭広報活動の一環として踏切道及び駅構内において踏切通行者や鉄道利用者に対し、一旦停止や左右の安全確認等呼びかけるなど、踏切事故防止の啓発活動を行いました。



踏切における啓発活動

4. 内部監査

安全輸送に関する適正な業務執行を徹底させるため、新たに2名の社員に内部監査員講習を受講させて、2020年12月には常勤監査役を主任監査員とし、運転・駅務・車両・工務の各部署から社員4名を監査員に任命し内部監査を実施いたしました。



内部監査の様子

5. 安全衛生パトロール

2020年10月、担当部長による安全衛生パトロールを実施し、各職場内の安全及び衛生環境が保たれているか確認し、必要に応じて改善指導などを行いました。



安全衛生パトロールの様子

6. 年間計画に基づいた教育訓練

業務の安全管理に関する社員力の向上を図るため、安全統括管理者が年間の教育訓練計画を策定し、その計画に基づいて、基本作業の習熟や災害発生時の行動に関する実践的な教育訓練を行うほか、各種協会等が実施する外部研修会の受講を積極的に推進しております。教育訓練の実施状況については、月毎の定例会議で進捗状況を確認しております。2020年度に実施した教育訓練の一例を以下に記載いたします。

○異常時訓練（6月）

全駅務係員を対象に、信号炎管を使用した実践形式での列車防護訓練を実施いたしました。



○安全教育（7月）

営業部門の社員についても、さらなる安全意識向上のため、ヒヤリ・ハット講習会を実施いたしました。講習ではイラストを使用したKYT訓練も行いました。



○社員教育（12月）

全社員に対し直接、社長自ら経営方針を説明する機会を設けております。この中で特別講習として、管理部長が新型コロナウイルス感染症拡大防止について説明いたしました。



○異常時訓練（2月）

事故や災害などの異常時に備え、過去に発生した事案を参考に、安全統括管理者が講師となり全乗務員を対象に講習会を実施いたしました。



○若年運転士教育（4、7、12、3月）

運転免許取得後、3年未満の運転士に対し、さらなる知識や技能向上のため、一般の運転士とは別メニューの教育訓練を四半期ごとに実施しております。



7. 中部運輸局による保安監査の実施

2021年2月、国土交通省中部運輸局の職員による保安監査が実施されました。監査では、鉄道施設が適切に維持管理されているか検査記録や現地状況について確認いたしました。



国交省職員による現地監査

V. 2020年度の運転事故・輸送障害等に関する報告

2020年度は、インシデント（事故の兆候）はありませんでしたが、有責でない運転事故が1件発生しました。輸送障害については自然災害7件、車両関係3件、電気施設2件、鉄道外の要因5件の計17件が発生いたしました。

2018～2020年度における運転事故、インシデント、輸送障害の発生件数

区分	2018年度	2019年度	2020年度
運転事故	0件	2件	1件
インシデント（事故の兆候）	0件	0件	0件
輸送障害	14件	14件	17件

※輸送障害とは、運転事故以外で運休や30分以上の遅延が生じたものです。

○運転事故の概況

『踏切障害事故（停滞）』

ー2020年8月13日発生ー

上り列車の運転士は、桜木駅付近の踏切にさしかかる約60m手前で、踏切内に停滞する自動車を発見し、非常ブレーキ手配を執ったが、これに及ばず衝突した。衝突した自動車運転者は収容先の病院で6日後に死亡が確認された。この事故により、上下14本の列車が運休した。

今回の事故を受け、警察署、自治体、弊社の3者による交通事故現場診断を実施し、原因分析と再発防止策について協議を行い、踏切停止線の標示や警戒標識の設置などを行うこととした。



衝突した自動車



交通事故現場診断の実施

○主な輸送障害の概況

『電気施設（転てつ装置）』

－2020年4月2日発生－

運転指令は、制御盤で三ヶ日駅の異常を確認したため、保守担当者を現地に派遣した。調査したところ、転てつ器先端部の絶縁不良が確認されたため、処置を行った。この影響により、上下22本の列車が運休した。

『自然災害（水害）』

－2020年6月11日－

上り列車の運転士は、フルーツパーク駅～宮口駅間を走行中、トンネルを出たところで、降雨により倒木や倒竹があることを発見し非常停止した。現場には多数の倒木・倒竹が確認されたため、その後の運転を中止し翌朝から撤去作業を行った。この影響により上下13本の列車が運休した。



現場の様子

『自然災害（水害・雷害）』

－2020年7月26日－

三ヶ日駅の雨量計が運転規制値に達したため、西気賀駅～知波田駅間の運転を見合わせた。その直後、天竜二俣駅の信号機械室に落雷があったため、掛川駅～天竜二俣駅間も運転を中止することとした。その後、復旧作業及び規制区間の安全確認が完了したことから、約1時間後に運転を再開した。この影響により上下14本の列車が運休した。

『鉄道外（動物）』

－2021年2月2日－

上り列車の運転士は、寸座駅の手前約60mで線路内に進入する鹿と衝突した。鹿は車両に巻き込まれたため、保守係員が派遣され撤去作業を行い約3時間後に運転を再開した。この影響により上下10本の列車が運休した。

VI. 施設整備・保守検査等の計画的な取組

鉄道軌道安全輸送設備等整備事業などの補助を得て、以下の施設整備、保守検査を行いました。

整備額は312,401千円で、施設整備関係が257,682千円、車両関係が54,719千円でした。

区分：設備改修	整備内容
線路設備	<ul style="list-style-type: none"> ・レールの重軌条化 ・PCまくら木交換、道床交換 ・のり面改修
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>レールの重軌条化</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>PCまくら木交換</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>道床交換</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>のり面改修</p> </div> </div>	

区分：設備改修	整備内容
線路設備	<ul style="list-style-type: none"> • 橋りょうの改修 • 踏切道改修など
 <p data-bbox="235 700 559 735">橋りょうの落橋防止対策</p>	 <p data-bbox="939 700 1092 735">踏切道改修</p>
信号保安設備	<ul style="list-style-type: none"> • 第3種踏切の第1種化 • 遠方信号機の新設 • しゃ断機交換、踏切器具箱更新など
 <p data-bbox="259 1363 545 1398">第3種踏切の第1種化</p>	 <p data-bbox="925 1363 1163 1398">遠方信号機の新設</p>
 <p data-bbox="302 1848 482 1881">しゃ断機交換</p>	 <p data-bbox="916 1848 1153 1881">踏切器具箱の更新</p>

区分：車両検査	整備内容
検査修繕	<ul style="list-style-type: none"> 全般検査（計2両） 車輪削正（計3両） その他の臨時検査など
 <p data-bbox="219 706 529 743">全般検査（減速機分解）</p>	 <p data-bbox="796 706 1249 743">全般検査（トルクコンバータ分解）</p>
区分：その他	整備内容
保全・保守点検	<ul style="list-style-type: none"> 軌道整備、沿線の除草薬散布、電気設備保全点検など
その他工事等	<ul style="list-style-type: none"> 駅舎の修繕、障害復旧工事、支障木の伐採など
 <p data-bbox="339 1355 464 1392">軌道整備</p>	 <p data-bbox="943 1355 1129 1392">電気設備点検</p>
 <p data-bbox="311 1839 496 1877">踏切道の改修</p>	 <p data-bbox="925 1839 1139 1877">支障木伐採作業</p>

Ⅶ. 新型コロナウイルス感染症拡大防止への取組

弊社では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、2020年度において、以下の対策を行いお客様が安心してご利用いただけるよう取り組んでまいりました。



車内への抗菌コーティング施工



定期的な車内消毒の実施



有人駅へのアルコール消毒液設置



車内におけるトレイでの運賃收受



ポスター等による感染予防協力依頼

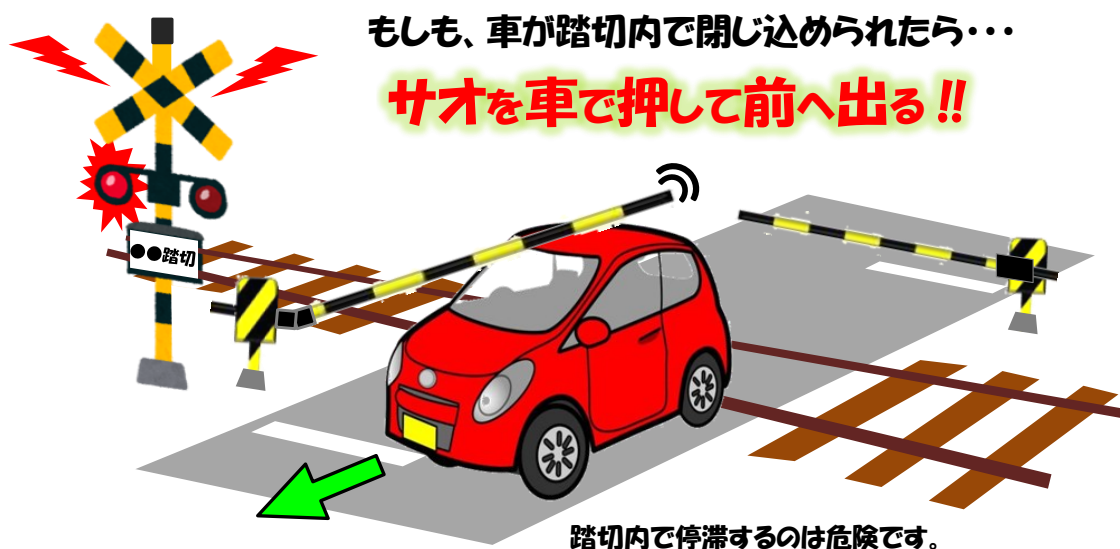


イベント車両への飛沫防止シート設置

Ⅷ. ご利用の皆様・通行される皆様へお願い

○事故防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- ・踏切では、必ず一旦停止をして左右をよく見てから渡りましょう。
- ・大型自動車や荷物を積んでガードをくぐるときは、高さ制限に注意してください。
- ・駅構内の通路では、警報機が鳴ったら渡らないでください。
- ・駆け込み乗車は危険です。余裕をもってホームで列車をお待ちください。
- ・線路内には、立入らないでください。大変危険です。



○新型コロナウイルス感染拡大防止に関するご利用の皆様へのお願いです。

- ・マスクを着用し、会話は控えめに
- ・車内換気へのご理解とご協力を
- ・混雑を避けた時間帯でのご利用を



Ⅸ. 問い合わせ先

安全報告書へのご意見やご感想は、下記までお寄せください。

〒431-3311

静岡県浜松市天竜区二俣町阿蔵114-2

天竜浜名湖鉄道株式会社

TEL 053-925-6125

(土曜・日曜・祝日を除く、9:00~17:00で受付)



日本の原風景に出会う旅、天浜線

